



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ジャストシステム
コード番号 4686 URL <https://www.justsystems.com/jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関灘 恭太郎
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 重田 裕史 TEL 03-5324-7900
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	40,985	△2.3	17,041	△10.5	17,384	△9.5	11,636	△13.2
2023年3月期	41,950	0.7	19,034	10.9	19,217	11.0	13,401	10.2

(注) 包括利益 2024年3月期 11,683百万円(△12.8%) 2023年3月期 13,405百万円(10.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	181.19	—	13.1	16.7	41.6
2023年3月期	208.67	—	17.3	20.7	45.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	109,099	94,003	86.2	1,463.69
2023年3月期	99,458	83,677	84.1	1,302.90

(参考) 自己資本 2024年3月期 94,003百万円 2023年3月期 83,677百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	13,050	△8,561	△1,283	74,066
2023年3月期	16,805	△3,852	△1,027	70,469

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00	1,156	8.6	1.5
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	1,284	11.0	1.4
2025年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00	—	—	—

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

連結業績予想につきましては、現時点では合理的な算定が困難であるため、記載しておりません。なお、現時点で将来の業績を予測するために有用と思われる情報を、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況(今後の見通し)」に記載しておりますので、ご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	64,224,800 株	2023年3月期	64,224,800 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	919 株	2023年3月期	882 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	64,223,904 株	2023年3月期	64,223,921 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	40,562	△2.9	18,368	△3.1	18,605	△2.8	12,908	△3.8
2023年3月期	41,778	0.8	18,964	11.1	19,143	11.1	13,416	10.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	200.99	—
2023年3月期	208.91	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	110,056	95,223	86.5	1,482.68
2023年3月期	99,400	83,607	84.1	1,301.81

(参考)自己資本 2024年3月期 95,223百万円 2023年3月期 83,607百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、物価上昇等の影響に引き続き留意が必要なものの、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調となりました。

このような状況下において、当社グループは、高機能で付加価値の高い商品・サービスを提供することにこだわり、既存ビジネスによる安定した収益を基盤としつつ、個人向け・法人向けともに売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新たな収益の柱となる新商品・サービスの企画、開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は409億85百万円（前期比2.3%減）、営業利益は170億41百万円（前期比10.5%減）、経常利益は173億84百万円（前期比9.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は116億36百万円（前期比13.2%減）となりました。

当社はソフトウェア関連事業の単一セグメントではありますが、個人向け・法人向けに分類すると、個人向け事業の売上高は291億21百万円（前期比4.0%減）、法人向け事業は118億64百万円（前期比2.2%増）となりました。

また、サブスクリプション方式で商品・サービスを提供している事業によるストックビジネスの売上高は306億91百万円（前期比0.5%減）、全社売上高に占める割合は74.9%となりました。

② 今後の見通し

今後の日本経済につきましては、各種政策の効果もあり、景気持ち直しが期待できるものの、物価上昇等の影響に引き続き留意する必要があります。

このような経営環境の中で、当社は個人向け・法人向けに幅広く商品・サービスを提供できる強みを活かして継続的かつ安定的に収益を確保できる体制を整備・推進してまいります。そして、当社の商品・サービスを通じてお客様や社会の発展に資することで、株主の皆様やお客様、市場、さらには社員が求める企業価値を総合的に高めていくことが重要であると考えております。

当社は、経営指標の中でも、特に「1人当たりの営業利益額」の継続的な拡大を重視しており、既存商品については機能強化を継続することで顧客満足度を高め、他方では新商品・サービスの企画、開発により顧客層を拡大することで、継続的な事業拡大と企業価値の向上を目指します。

また、組織の活性化と人材戦略の強化拡充を進め、常に変化し、成長し続ける企業体質の構築に努めます。

当社グループが属するIT業界は、事業環境が短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を合理的に算出することは難しいと考えておりますが、「継続的な増収増益」を目指し、スピードを意識して新商品・サービスの企画、開発の推進、将来に向けた積極的な成長投資等を実行してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ96億41百万円増加し、1,090億99百万円となりました。これは現金及び預金が117億16百万円増加、有価証券が20億円減少したことが主な要因です。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億84百万円減少し、150億96百万円となりました。これは未払法人税等が6億67百万円減少したことが主な要因です。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ103億26百万円増加し、940億3百万円となりました。これは利益剰余金が102億79百万円増加したことが主な要因です。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、740億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億96百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、130億50百万円となりました。税金等調整前当期純利益173億99百万円、減価償却費22億32百万円、法人税等の支払額62億21百万円が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少額は、85億61百万円となりました。短期的な資金運用を目的とした定期預金の預入による支出80億29百万円、有価証券の償還による収入20億円、新商品・サービスのソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出25億3百万円が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少額は、12億83百万円となりました。配当金の支払額12億83百万円が主な要因です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	79.1%	81.0%	82.7%	84.1%	86.2%
時価ベースの自己資本比率	491.7%	515.3%	431.3%	227.0%	157.1%

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※有利子負債がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは該当ありません。

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株控除後）により算出しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	73,137	84,854
受取手形及び売掛金	2,720	2,606
有価証券	7,000	5,000
商品及び製品	722	525
原材料及び貯蔵品	1,356	1,298
前払費用	2,334	2,762
その他	1,259	1,263
貸倒引当金	△37	△59
流動資産合計	88,491	98,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,447	9,453
工具、器具及び備品	1,495	1,519
土地	3,569	3,569
減価償却累計額	△8,600	△8,723
有形固定資産合計	5,911	5,818
無形固定資産		
ソフトウェア	3,321	3,534
ソフトウェア仮勘定	257	436
その他	0	0
無形固定資産合計	3,579	3,972
投資その他の資産		
投資有価証券	28	14
繰延税金資産	836	683
その他	801	548
貸倒引当金	△190	△190
投資その他の資産合計	1,475	1,057
固定資産合計	10,966	10,848
資産合計	99,458	109,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	819	921
未払金	1,623	2,035
未払法人税等	3,605	2,937
前受収益	7,814	8,007
賞与引当金	696	577
その他	1,078	448
流動負債合計	15,637	14,927
固定負債		
退職給付に係る負債	123	155
その他	20	13
固定負債合計	143	168
負債合計	15,780	15,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,146	10,146
資本剰余金	12,293	12,293
利益剰余金	61,362	71,642
自己株式	△2	△2
株主資本合計	83,801	94,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	—
為替換算調整勘定	△124	△71
退職給付に係る調整累計額	△6	△5
その他の包括利益累計額合計	△123	△77
純資産合計	83,677	94,003
負債純資産合計	99,458	109,099

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	41,950	40,985
売上原価	8,777	8,557
売上総利益	33,173	32,427
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,365	8,194
従業員給料及び手当	1,405	1,396
賞与引当金繰入額	351	299
退職給付費用	41	55
研究開発費	1,276	657
その他	4,698	4,781
販売費及び一般管理費合計	14,138	15,385
営業利益	19,034	17,041
営業外収益		
為替差益	69	220
受取利息	80	96
受取賃貸料	33	24
その他	11	12
営業外収益合計	195	354
営業外費用		
賃貸費用	1	1
その他	10	9
営業外費用合計	12	11
経常利益	19,217	17,384
特別利益		
投資有価証券売却益	1	15
特別利益合計	1	15
税金等調整前当期純利益	19,218	17,399
法人税、住民税及び事業税	6,053	5,606
法人税等調整額	△236	156
法人税等合計	5,817	5,762
当期純利益	13,401	11,636
親会社株主に帰属する当期純利益	13,401	11,636

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	13,401	11,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△7
為替換算調整勘定	△1	52
退職給付に係る調整額	2	1
その他の包括利益合計	3	46
包括利益	13,405	11,683
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,405	11,683
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146	12,293	48,989	△1	71,427
当期変動額					
剰余金の配当			△1,027		△1,027
親会社株主に帰属する 当期純利益			13,401		13,401
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	12,373	△0	12,373
当期末残高	10,146	12,293	61,362	△2	83,801

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	5	△123	△9	△127	71,300
当期変動額					
剰余金の配当					△1,027
親会社株主に帰属する 当期純利益					13,401
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1	△1	2	3	3
当期変動額合計	1	△1	2	3	12,376
当期末残高	7	△124	△6	△123	83,677

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146	12,293	61,362	△2	83,801
当期変動額					
剰余金の配当			△1,284		△1,284
親会社株主に帰属する 当期純利益			11,636		11,636
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動			△72		△72
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	10,279	△0	10,279
当期末残高	10,146	12,293	71,642	△2	94,081

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	7	△124	△6	△123	83,677
当期変動額					
剰余金の配当					△1,284
親会社株主に帰属する 当期純利益					11,636
自己株式の取得					△0
連結範囲の変動					△72
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△7	52	1	46	46
当期変動額合計	△7	52	1	46	10,326
当期末残高	－	△71	△5	△77	94,003

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,218	17,399
減価償却費	2,050	2,232
賞与引当金の増減額 (△は減少)	123	△118
受取利息及び受取配当金	△81	△97
為替差損益 (△は益)	△69	△220
売上債権の増減額 (△は増加)	△182	120
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,090	253
仕入債務の増減額 (△は減少)	199	102
未払金の増減額 (△は減少)	△124	525
前受収益の増減額 (△は減少)	△504	203
前払費用の増減額 (△は増加)	434	△427
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	21	33
その他	△89	△802
小計	22,087	19,203
利息及び配当金の受取額	61	68
法人税等の支払額	△5,343	△6,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,805	13,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△4,002	△8,029
有価証券の取得による支出	△2,000	-
有価証券の償還による収入	5,000	2,000
有形固定資産の取得による支出	△4	△21
無形固定資産の取得による支出	△2,489	△2,503
投資有価証券の売却による収入	1	17
その他	△358	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,852	△8,561
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,027	△1,283
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,027	△1,283
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	57
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,928	3,263
現金及び現金同等物の期首残高	58,541	70,469
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	333
現金及び現金同等物の期末残高	70,469	74,066

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)及び当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループはソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,302.90円	1,463.69円
1株当たり当期純利益	208.67円	181.19円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	13,401	11,636
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	13,401	11,636
普通株式の期中平均株式数(株)	64,223,921	64,223,904

(重要な後発事象)

該当事項はありません。